

中岡慎太郎×好奇心×書く力×AI時代の子どもたち

「中岡慎太郎館」で学ぼう

夏休み作文教室



開催日：令和8年7月26日（日）

対象：小学4年生～6年生と保護者（*児童のみ・保護者のみの参加OK）

講師：『HOTS STUDY HOUSE 高知』代表 高橋 美穂氏

募集：40人

時間：10時～12時30分（開場 午前9時30分）

会場：中岡慎太郎館 2階多目的ホール

参加料：大人500円/小学生300円（入館料含む）

事前予約：要（定員になり次第締め切りとなります）

お申込み方法：お電話・オンラインで受付

申し込み必要事項

- ①代表者氏名
- ②参加人数（内訳 大人/児童*学年）
- ③ご連絡先（連絡がつく電話番号）



【中岡（なかおか）慎太郎（しんたろう）】1838年、土佐国北川郡（現在の北川村）生まれ。坂本龍馬たちと力を合わせ、日本の未来を切りひらこうとした幕末の志士です。慎太郎は、まわりの世界に強い**好奇心**をもち、「日本はどうあるべきか」を自分の言葉で考え、4つの**作文（論文）**として書き残しました。**時代が変わっても、AIの時代になっても大切なのは、好奇心・探究心と自分の考えを言葉で伝える力です。**「中岡慎太郎館」で慎太郎の生き方にふれながら、自分の考えを文章にまとめる力をいっしょに育てていきましょう。

主催：中岡慎太郎館 後援：北川村・北川村教育委員会

プログラム

10:00～10:30

中岡慎太郎が書いた作文のお話

講師 豊田満広(中岡慎太郎館 副参事・学芸員)

10:40～12:00

作文の書き方実習—自分の考えを言葉にしよう!—

講師 高橋美穂(HOTS STUDY HOUSE 高知 代表)

12:00～12:30

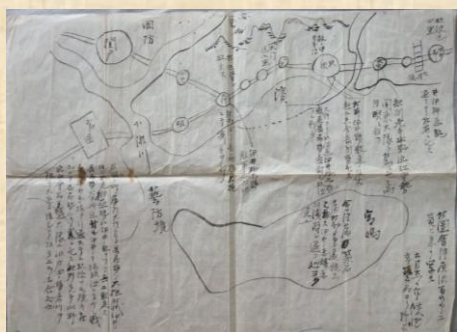
学芸員が案内する館内見学

令和8年度中岡慎太郎館夏期企画展

『長州戦争に関する情報伝播 —瓦版・錦絵・手紙—』

開催期間 令和8年7月25日～9月23日

今年は長州戦争(第二次征長戦争)勃発から160年にあたる。中岡慎太郎館が所蔵する長州戦争を描いた瓦版と錦絵、戦争に関連する文書や武器類を展示。戦争時に発行された瓦版と錦絵に書かれている内容を読み解き、世間が戦争をどう見ていたのかを検証する。



芸州口戦闘図(利岡家文書)



九州小倉合戦図



陰徳太平記新図



【部分拡大】



【部分拡大】

* 史料は全て中岡慎太郎館蔵

近隣の観光施設

北川村 モネの庭 マルモッタン

開園時間 9:00～17:00 (最終入園16:30)

休園日 6月～10月の第1・第3水曜日、12月1日～2月末日

入園料 一般1000円 小中学生500円 小学生未満無料

(カフェモネの家、手づくり工房、ギャラリー・ショップのみのご利用は入園料はかかりません。)

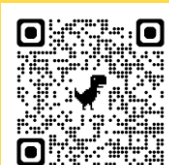
お食事 カフェモネの家 9:00～16:30 (ラストオーダー16:00)

ランチタイム 10:00～15:00 (ラストオーダー14:30)

休業日 毎週火曜日、「モネの庭」の休園日

お申し込みは
スマートフォンで!

こちらのQRコードからも
お申込みいただけます



【問合せ先】

中岡慎太郎館 火曜休館 電話 0887-38-8600
〒781-6449 高知県安芸郡北川村柏木140

交通アクセス

自動車 高知市より90分 奈半利駅より15分

鉄道等 ごめん・なはり線奈半利駅より北川村営バスもしくは
タクシーに乗り、慎太郎館前(柏木)下車